

2020年7月1日から2020年12月31日まで



代表取締役社長

石神 賢太郎

当第2四半期の業績についてご説明ください。

当第2四半期の連結業績は、売上高、利益ともに前年同期を上回り、過去最高を更新しました。

この要因は、まず、化粧品事業において、中国の流通企業であるGolong社(杭州高浪控股有限公司)との資本業務提携の効果等から、中国市場向け商品の販売が増加傾向で推移し、前年同期比で増収および増益となったことです。

また、機能性素材開発事業においても、ラクトフェリン原料の販売が、価格の上昇や数量の増加により拡大したこと等から、前年同期比で増収および増益となりました。

健康補助食品事業においては、広告宣伝費の投下を抑制しましたが、広告効率の改善により、売上高は前年同期比で若干ながら増加しました。利益の面では、例年同様に第2四半期決算では費用が先行して営業損失を計上しましたが、広告宣伝費の減少等により損失は大幅に縮小しました。

略歴

1996年 4月	(株)日本エル・シー・エー入社
2005年 6月	当社入社 総務部
2007年11月	日本予防医薬(株) 取締役就任
2009年 9月	日本予防医薬(株) 代表取締役社長就任(現任)
2015年 9月	当社取締役就任
2018年 1月	当社代表取締役社長就任(現任)

以上のようなことから、当第2四半期の連結業績は、売上高、利益ともに前年同期比で伸び、概ね順調な事業運営ができたものと思っております。

業績拡大を牽引する化粧品事業の 中国市場向け商品の販売の動向は いかがでしょうか。

当第2四半期において、化粧品事業の中国市場向け商品の販売は増加傾向で推移しましたが、前期（2020年6月期）に販売が伸びて主力商品に育つことが期待された「PHマッサージクリームPro.」の販売が減少し、主力商品である「モイストクリームマスクPro.」の割合がさらに高まりました。また、中国のEC市場においては、アリババグループの「天猫ダブルイレブン」等のイベントが過熱気味となっており、イベントがない時期は消費動向が鈍る傾向が生じています。

単一の商品に依存することなく安定的な成長を図るため、現地パートナーのGolong社と共同で、中国市場のニーズに合致した新商品を開発し、「モイストクリームマスクPro.」に続くヒット商品に育てていく必要があると考えております。また、現地での販売はGolong社の役割になりますが、イベントがない時期の販売増を図るため、当社グループとしても、インフルエンサーを活用したライブコマース等のマーケティング施策に積極的に協力してまいります。

通期の業績見通しと 新型コロナウイルス感染症の影響に についてご説明ください。

当期に限ったことではありませんが、昨今は、売上高、利益ともに、化粧品事業における中国市場向け商品の販売に依存する割合が大きくなっており、中国における販売は当社グループが直接行っているものではないこともあり、業績を予想することが難しくなっております。現時点においては、通期の連結業績は、公表しております予想数値のとおり、化粧品事業の中国市場向け商品の販売が増加傾向で推移し、化粧品事業の業績拡大の寄与により前期比で増収および増益となるものと見込んでおります。

新型コロナウイルス感染症の広がりについては、今のところ当社グループの業績に特段の影響は生じておりませんが、対外的な営業活動が難しくなっていること等から、評価試験事業や医薬臨床研究支援事業の受注残高が減少しており、次期以降にこれらの事業が減収になる可能性はあります。今後の動向を注視して適切に対応するとともに、これを機に様々な業務のやり方や体制の見直しを行い、事業活動の効率性、持続性の向上を図ってまいりたいと考えております。

「クレアチン」を機能性表示食品として リニューアル



健康補助食品事業を行う日本予防医薬(株)は、2020年9月、ロコモティブシンドローム(運動器症候群)に着目した健康補助食品「クレアチン」を機能性表示食品としてリニューアルし、新発売しました(機能性表示食品 届出番号: E615)。

「クレアチン」は、運動時のエネルギー産生を高め、筋力の向上に役立つアミノ酸であるクレアチンモノハイドレート(クレアチン)を、1包あたり3,000mg配合する粉末スティックタイプの商品です。



「クレアチン」の摂取と適度な運動により、加齢や運動不足等によって減少する筋肉量や筋力の維持および回復を図ることができます。また、「クレアチン」と2020年5月に機能性表示食品としてリニューアルした「HMBカルシウム」を組み合わせることで摂取することによって相乗効果が期待できます。

届出表示

本品にはクレアチンモノハイドレート(クレアチン)が含まれます。クレアチンモノハイドレート(クレアチン)は、適度な運動と併用することで、加齢によって衰える筋肉をつくる力を助けることによって、筋肉量および筋力の維持に役立つ機能があることが報告されています。日常生活で使う筋肉・筋力の維持に役立てたい中高年健康者に適した商品です。

「Pro.シリーズ」から「PHスプラッシュマスクPro.」を新発売

化粧品事業を行う㈱ビービーラボラトリーズは、2020年9月、「Pro.シリーズ」の新商品として、「PHスプラッシュマスクPro.」を新発売しました。

「Pro.シリーズ」は、もともとプロのエステティシヤンの声に応じて開発したエステサロン等の業務用の商品であります。ご家庭でも簡単にプロの処方の効果を実感いただけることが評価されて人気を集めており、ビービーラボラトリーズの業績拡大を牽引する中国市場向け販売の主力商品となっています。

「PHスプラッシュマスクPro.」は、ビービーラボラトリーズの主力成分であるプラセンタエキス(P)とヒアルロン酸(H)をはじめとする10種類の美容成分を配合したジェルタイプのフェイスパックです。肌に乗せるだけで炭酸ガスの泡が発生し、エステサロン等で人気のメニューである炭酸ジェルパックをご家庭で手軽に行うことができる商品です。



グループ・セグメント概況

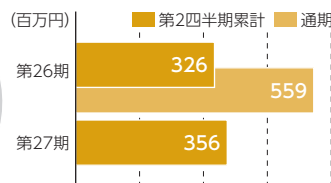
科学的根拠

“エビデンス”で暮らし、医療に貢献

当社グループは、大学発のバイオマーカー技術に基づく「エビデンス」の構築および活用に強みを有しており、国民の健康の維持および増進ならびに医療資源の効率的活用等に資する様々なサービスや商品を開発し、提供しています。



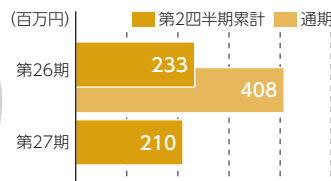
生体評価 システム 事業



売上高 **356**百万円 (前年同期比9.2%増)

受注案件の処理が順調に進み、前年同期比で若干の増収となりましたが、評価試験事業、医薬臨床研究支援事業ともに売上原価率が悪化したこと等から減益となりました。

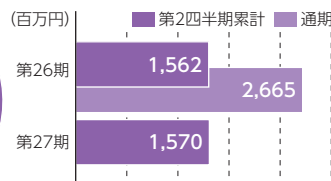
ヘルスケア サポート 事業



売上高 **210**百万円 (前年同期比9.6%減)

新型コロナウイルス感染症の影響により一部の業務に進捗の遅れが生じたものの、概ね前年同期と同程度の売上高および営業利益を計上しました。

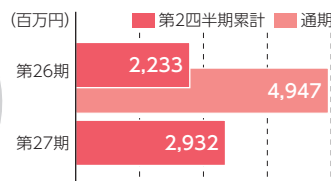
健康補助 食品事業



売上高 **1,570**百万円 (前年同期比0.5%増)

広告宣伝費の投下を抑制して運営しましたが、広告効率の改善等により主力商品である「イミダペプチド」の販売は前年同期比で微増となり、広告宣伝費の減少等から営業損失は前年同期比で大幅に縮小しました。

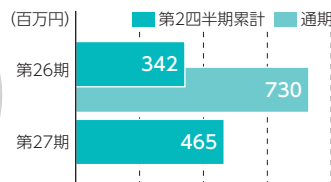
化粧品 事業



売上高 **2,932**百万円 (前年同期比31.3%増)

「モイストクリームマスクPro.」を中心とする中国市場向け商品の販売の増加傾向が続く、前年同期比で増収および増益となりました。

機能性素材 開発事業



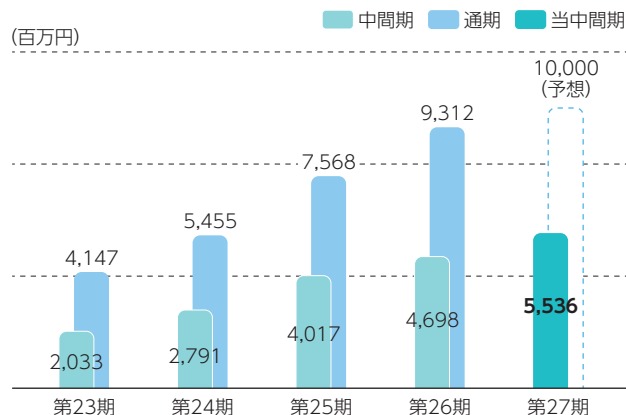
売上高 **465**百万円 (前年同期比36.0%増)

ラクトフェリン原料の販売が価格の上昇や数量の増加により拡大したこと等から、前年同期比で増収および増益となりました。

財務ハイライト

売上高

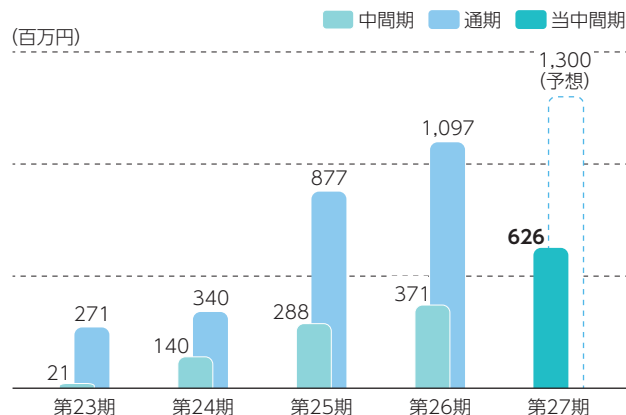
55億36百万円



化粧品事業において、「モイストクリームマスクPro.」を中心とする中国市場向け商品の販売の拡大傾向が続いたこと等から、売上高は前年同期比で17.8%増加し、第2四半期決算において9期連続の増収となり、過去最高値を更新しました。

経常利益

6億26百万円



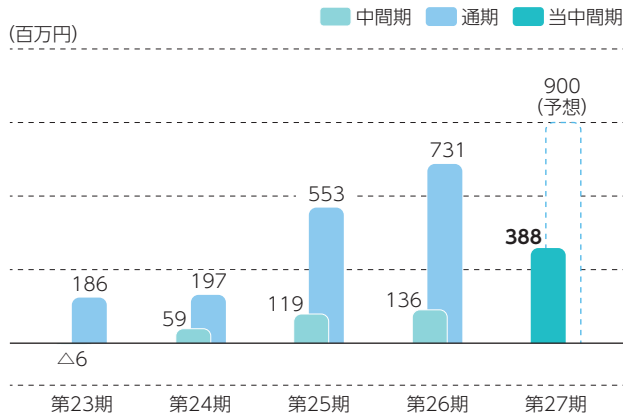
健康補助食品事業において広告宣伝費の減少等により営業損失が大幅に縮小したことや、化粧品事業の営業利益が増収を主因として増益となったこと等から、経常利益は前年同期比で68.4%の増益となりました。

○キャッシュ・フロー指標

	第26期 第2四半期 連結累計期間	第26期	第27期 第2四半期 連結累計期間
営業活動によるキャッシュ・フロー (千円)	△436,387	829,558	△373,786
投資活動によるキャッシュ・フロー (千円)	△7,640	692,970	△10,941
財務活動によるキャッシュ・フロー (千円)	△102,388	△102,626	△130,964
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高 (千円)	2,554,680	4,513,347	4,003,643

親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益又は純損失

3億88百万円

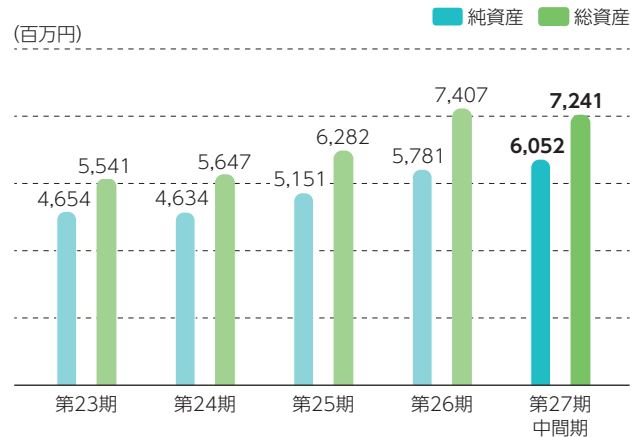


経常利益と同様の要因により、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比で184.0%の増益となりました。

純資産・総資産

純資産 60億52百万円

総資産 72億41百万円



総資産は、受取手形及び売掛金が増加したものの現金及び預金が減少したこと等から、前期末比で165百万円減少しました。純資産は、配当金の支払が減少要因となったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により前期末比で271百万円増加しました。

○1株当たり指標ほか

	第23期	第24期	第25期	第26期	第27期 第2四半期 連結累計期間
1株当たり四半期(当期)純利益(円)	7.13	7.57	21.16	27.97	14.86
	第23期	第24期	第25期	第26期	第27期 第2四半期
自己資本比率(%)	78.8	79.6	79.5	75.7	81.0

「イミダペプチドスープ(ねぎ豆腐みそ汁)」を 新発売

健康補助食品事業を行う日本予防医薬(株)は、2021年1月、毎年好評を得る冬場限定の「イミダペプチドスープ」2商品を発売しました。今回は、定番商品の「イミダペプチドスープ(濃厚コーンクリーム仕立て)」に加え、「イミダペプチドスープ(ねぎ豆腐みそ汁)」を新発売しました。

「イミダペプチドスープ」は、イミダペプチド成分の1日の目安量(200mg)を1食で摂取できるスープタイプの商品です。

疲労は、筋肉や脳の細胞がエネルギーを産生する際に消費した酸素から発生した活性酸素が脳神経細胞や筋細胞を傷つけ、細胞の機能を低下させることにより組織のパフォーマンスが低下した状態であり、そのダメージの情報が脳の疲労中枢に伝わることで疲労感を感じるものと考えられます。イミダペプチドは、イミダゾール基により強い抗酸化作用があり、最も酷使する部位にピンポイントで働いて、活性酸素による脳神経細胞や筋細胞の損傷を抑制し、疲労からの回復を早める効果を有します。



イミダペプチドスープ
(濃厚コーンクリーム仕立て)



イミダペプチドスープ
(ねぎ豆腐みそ汁)

会社概要

商号	株式会社総医研ホールディングス (英文社名: Soiken Holdings Inc.)
本社	〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1丁目4番2号 千里ライフサイエンスセンター13階
設立	1994年7月26日
資本金	1,836百万円 (2020年12月31日現在)

株式の状況 (2020年12月31日現在)

発行可能株式総数	86,396,800株
発行済株式の総数	26,158,200株
株主数	14,016名

大株主の状況 (2020年12月31日現在)

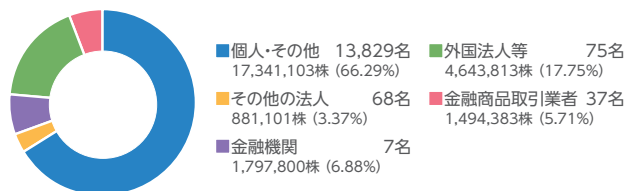
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
梶本 修身	4,426,800	16.92
梶本 智子	2,798,000	10.69
(株)日本カストディ銀行(信託口)	1,184,600	4.52
MSIP CLIENT SECURITIES	1,074,000	4.10
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXE MBOURG/JASDEC/FIM/LUXEMBOURG FUNDS/UCITS ASSETS	780,000	2.98
NOMURA PB NOMINEES LIMITED OMNIBUS-MARGIN(CASHPB)	724,100	2.76
(株)GMS	702,100	2.68
J.P. MORGAN SECURITIES PLC FOR AND ON BEHALF OF ITS CLIENTS JPMSP RE CLI ENT ASSETS-SETT ACCT	407,400	1.55
ミストロ 真里	332,000	1.26
岩本 さゆり	332,000	1.26

役員一覧 (2020年12月31日現在)

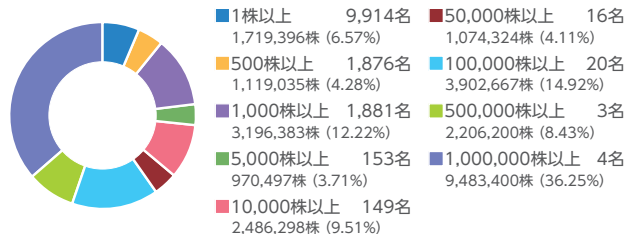
代表取締役社長	石 神 賢太郎
取締役	梶 本 修身
取締役	田 部 修
取締役	杉 野 友 啓
取締役	角 田 真佐夫
取締役	中 島 正 和
監査役	林 一 弘 (常勤)
監査役	市 田 直 志
監査役	古 谷 礼 理

株式分布状況 (2020年12月31日現在)

○所有者別



○所有株式数別



株主メモ

事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで	郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
定時株主総会	9月中	(電話照会先)	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年 6月30日 中間配当 毎年12月31日		電話 0120-782-031(フリーダイヤル)
公告掲載方法	電子公告 (公告掲載URL http://www.soiken.com/)	住所変更等のお申出先について	株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座管理機関にお申出ください。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号		
特別口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社		
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号		
事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部		

株主優待のご案内

当社では、株主様からの日頃のご支援に感謝するとともに、中長期的に当社株式を保有していただける株主様の増加を図ること、および当社グループの事業へのご理解を賜ることを目的として、株主優待制度を実施しております。

年1回(9月末頃)、毎年6月30日の株主名簿に記載または記録された株主様を対象として、株式会社ビービーラボラトリーズのお買物優待券および日本予防医薬株式会社のお買物優待券を贈呈いたします。

(株)ビービーラボラトリーズのお買物優待券

優待内容	ご所有株式数 100株以上499株以下	20%割引券 1枚
	ご所有株式数 500株以上	40%割引券 1枚
ご利用申込期限	毎年12月31日まで	
ご利用対象商品	原則として全商品※1	
ご利用上限金額	ご所有株式数 100株以上499株以下	お買物合計金額 22,000円※2まで
	ご所有株式数 500株以上	お買物合計金額 33,000円※2まで

(ご注意事項)

- ※1 雑貨やキャンペーン商品等、一部の商品は割引対象外となります。
- ※2 ご利用上限金額は、割引適用前のお買物合計金額を基準として適用します。
- ※3 お買物優待券は専用のお申込ハガキを兼ねたものとなっており、当該ハガキ以外の方法によるお申込み、またはご利用期限(消印有効)の後のお申込みは、お受け付けできません。
- ※4 代金のお支払方法はクレジットカードまたは代金引換のみとなります。
- ※5 商品の送料およびハガキの郵送料は当社側が負担いたします。

日本予防医薬(株)のお買物優待券

ご所有株式数100株以上の株主様を対象として、次の内容のお買物優待券を贈呈いたします。

イミダペプチド・同うめ風味・同ヨーグルト風味各30本入	定価 1個 7,500円(税込) 株主優待価格 1個 6,000円(税込)
イミダペプチドQ10 30本入	定価 1個 9,450円(税込) 株主優待価格 1個 7,950円(税込)
イミダペプチドソフトカプセル 90粒入	定価 1個 6,645円(税込) 株主優待価格 1個 5,145円(税込)
イミダペプチドプレミアム 90粒入	定価 1個 9,450円(税込) 株主優待価格 1個 7,950円(税込)

(ご注意事項)

- ※1 お買物優待券は専用の申込書を兼ねた形となっており、当該申込書の郵送以外の方法によるお申込み、またはご利用期限(消印有効)の後のお申込みはお受け付けできません。
- ※2 お申込みは合計で5個までとなります。
- ※3 個数にかかわらず、商品の送料として、全国一律480円を購入者にご負担いただきます。なお、申込書の郵送料は当社側が負担いたします。



株式会社 総医研ホールディングス
<http://www.soiken.com/>

